

# 未来に向かって伸びる鶴嶺の子 鶴小だより 5月号

茅ヶ崎市立鶴嶺小学校  
校長 大久保仁晶  
平成30年4月27日発行



## 交通安全

始業式、入学式で始まった4月もあっという間に1か月が過ぎました。授業中、真剣に授業を受けている姿、休み時間、校庭で活発に遊ぶ姿から、新しい学年、クラスにもなじんでいるように思われます。そして、楽しいゴールデンウィークです。有意義に過ごすとともに、この1か月の疲れもたまってくる頃なので、十分休養もとってほしいと思います。そして、ゴールデンウィークが終わると、運動会に向けてまっしぐらです。

さて、学校生活を楽しく過ごしていくためには、何よりも大切なことがあります。それは「安全」です。大切ないのちを自分で守っていかなければなりません。また、私たち大人は、かけがえのない子どものいのちを守ります。

朝の登校時間に、太鼓橋のところに立って指導をしています。登校の見守りをしてくださる地域の方の言うことを聞いて、安全に気をつけている姿が見られます。一方、どうしても登校時刻が重なり、人数が多くなると、歩道いっぱいになり広がり、友達との話に夢中で前に注意が向いていない姿も見られます。また、雨の日になると、傘でさらに気をつけなければいけないことが増えます。

鶴嶺小学校には「歩くときの五つの約束」があります。

### 歩くときの五つの約束

- ① 横断歩道は、自分の目でよく見て渡ろう！
- ② 道路は広がらないで、内側を一人で歩こう！
- ③ 「あわてない！」を大切に、かけるの禁止！
- ④ 友だちと「ふざけっこ」は、ぜったいダメ！
- ⑤ 雨がふったら、かさをさす時、いつも注意！

### 警察からの4つのお願い

- 横断歩道、信号機のところを渡る。右・左・もう一度右を見て。
- 飛び出しをしない。
- 駐車場で遊ばない。
- 車に乗るときは、シートベルトを締める。

また、4月23日(月)に1年生の交通安全教室が行われました。警察の方から、4つのお願いがありました。あわせて、「命は1個しかない」「自分の命は自分で守る」という話もありました。新年度にあたって、交通安全について、ご家庭でも話をしてほしいと思います。放課後の自転車の乗り方についてもよろしくお願ひします。

今年度の一年間、絶対に事故にあわないよう、事故防止に努めていきたいと思っています。ご協力をお願いします。

朝の登校指導を行っている時、元気に、自分から「おはようございます」とあいさつがあります。また、廊下ですれ違うと「こんにちは」とあいさつがあります。新しい学年になって、気持ちのよい「あいさつ」が増えてきました。学校でもお家でも、こころの通い合いが広がってほしいと願っています。